



40th anniversary

40周年記念誌

Vol.2

情報エレクトロニクスファンド

追加型投信 / 国内 / 株式



INDEX

知っておきたい、ファンドの3つのポイント
目指せ全問正解! QUIZ 情報エレクトロニクスファンド
販売員の方々に大調査! ファンドの魅力
必見! 情報エレクトロニクスの進化が私たちにもたらすこと

Information Electronics Fund

About "Information Electronics Fund"

知っておきたい /
ファンドの3つのポイント



POINT 01 世界のテクノロジーを支える **日本企業に着目**

情報エレクトロニクスファンドは、IoTやその他のテクノロジーの進化において、各分野をリードしていくと予想される日本企業に投資をします。

IoT社会は、半導体の機能向上、電子部品の需要拡大、テクノロジーの発展を背景としたサービスやエンターテインメントの進化によって実現に向かうとみています。



データ処理の高度化
「半導体」の機能向上

アプリケーションの増大
「電子部品」の需要拡大

新サービスの登場
「エンターテインメント」の進化

半導体製造装置

情報処理を担う半導体の高度化・高速化に向けて、半導体製造工程における精密加工技術がより重要になる。

企業例 **ディスコ**

積層セラミックコンデンサ*

デバイスの小型化や電波特性の変化によって、小型・大容量化や高周波特性の機能向上がより一層求められる。

企業例 **村田製作所、太陽誘電**

※電圧の安定、ノイズ除去などに使われる製品

エンターテインメントの融合

キャラクターや作品の価値最大化に向けた映像・音響技術の高度化や、リアルとバーチャルの融合のための映像解析や画像処理の技術がより重要になる。

企業例 **ソニーグループ**

上記はイメージです。
出所:各社ホームページ等の情報を基に野村アセットマネジメント作成

POINT 02 テクノロジー業界の日々の「変化」に特化した **変化対応型ファンド**

投資環境の変化に合わせた「臨機応変」「メリハリ」を運用のコンセプトにしています。

「臨機応変」



投資環境の変化に対応し
上昇局面では成長企業、下落局面では安定企業への投資
業界の変化を察知し、事業機会を成長へと結びつける企業に注目

運用のコンセプト
「臨機応変」と「メリハリ」
変化対応型ファンド

「ホームラン級」の上昇期待のある銘柄選定と
インパクトのあるウエイト配分で高いリターンを目指す



「メリハリ」

野球に例えると...



打率
(的中率)

×

長打力
(上昇率)

=

パフォーマンス

的中率に100%以上はない。さらに、100%当てるのはほぼ不可能。

大きな株価上昇が期待できるホームラン級の銘柄を組み入れる。

だからこそ
長打力が期待できる銘柄に
メリハリを付ける

POINT 03 昭和・平成・令和と時代を超えた **長期の運用実績**

1984年2月に設定され、40年を超える長期の実績があります。
様々な出来事を乗り越えながら、安定したパフォーマンスを実現しています。

40年超

設定来運用期間

+552%

騰落率(設定来)

+22%

最大月間上昇率(設定来)

*2024年9月末基準、基準価額(分配金再投資)ベース。基準価額(分配金再投資)については9ページをご参照ください。

上記イメージはIoT社会やファンドパフォーマンスについての説明の一例であり、全てを説明したものではありません。資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。個別の銘柄については、グローバルで高い技術力を誇る日本企業の紹介を目的としており、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。また特定銘柄の売買などの推奨、価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

40th Anniversary Quiz

目指せ全問正解！

QUIZ 情報エレクトロニクスファンド



Q1 何に投資をするファンドでしょうか？

- A. エレクトロニクス企業
- B. 情報通信企業
- C. A、Bどちらも

ヒント ファンド名がヒント！



Q2 ファンドは日本で何番目の長寿ファンドでしょうか？

- A. 6番目
- B. 10番目
- C. 15番目

ヒント 40周年記念誌Vol.1を見てみよう！

Q3 投資テーマのうち当てはまるものは？

- A. 生成AI(人工知能)
- B. 量子コンピュータ
- C. A、Bどちらも

ヒント Q1を参考にしてみよう！

Q4 ファンドは何をコンセプトとする変化対応型ファンドでしょうか？

- A. 臨機応変
- B. メリハリ
- C. A、Bどちらも

ヒント 1-2ページを見てみよう！

Q5 2011年4月に運用担当者が福田泰之に変更されてからの騰落率は？

- A. 約+600%
- B. 約+700%
- C. 約+800%

ヒント 40周年記念誌Vol.1がヒント！

Q6 運用担当者が福田泰之に変更されてからの平均年率リターンは？

- A. 約+8%
- B. 約+18%
- C. 約+28%

ヒント 東証株価指数(配当込み)は約+11%



Q7 仮にファンドに1984年2月末から2024年9月末まで毎月1万円ずつつみたて投資をした(投資総額488万円)場合、いくらになったでしょうか？

- A. 約2,500万円
- B. 約2,800万円
- C. 約3,200万円

Q8 仮に1984年2月末にQ7同額の投資総額488万円をファンドに一括で投資した場合、いくらになったでしょうか？

- A. 約2,500万円
- B. 約2,800万円
- C. 約3,200万円

ヒント 設定来騰落率がヒントになるかも！2ページを見てみよう。



Q9 ファンド設定時である40年前の元号は？

- A. 昭和
- B. 平成
- C. 令和



Q10 ファンド設定時である1980年代に起こった出来事は？

- A. プラザ合意
- B. EU(欧州連合)発足
- C. リーマンショック

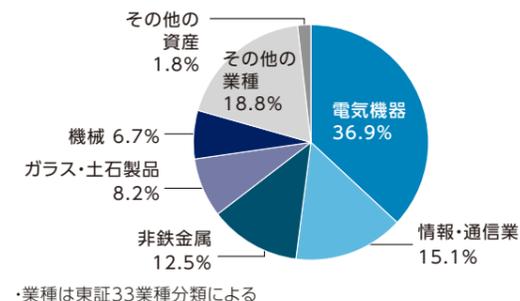
皆さまは何問正解できましたでしょうか。答えは下をみてみましょう！



Answer

Q1 答え…C

エレクトロニクスや情報通信に関連する日本企業の株式に投資します。2024年9月末時点で、以下の業種に投資をしています。



Q2 答え…A

日本で6番目の長寿ファンド。(2024年1月末時点)国内ファンドでは有数の歴史を誇ります。

Q3 答え…C

ファンドでは、5G(第5世代移动通信システム)、生成AI、自動運転、量子コンピュータ等といったエレクトロニクス企業と情報通信企業に着目しています。

Q4 答え…C

変化する投資環境に臨機応変に対応し、さらに、ホームラン級の株価上昇ポテンシャルがある銘柄と判断した場合、メリハリの利いたポートフォリオを構築することで、高いリターンの獲得を目指します。

Q5 答え…C Q6 答え…B

2011年4月に運用担当者が福田泰之に変更以降のファンドの騰落率は約+808%、年率換算すると約+18%となりました。
・基準価額(分配金再投資)ベース

Q7 答え…B

約40年間、つみたて投資を続けたら2024年9月の積立評価額は2,841万円となり、評価益は2,353万円となりました。

Q8 答え…C

約40年前に488万円を一括投資したら2024年9月では投資評価額は3,179万円と、当初の約6.5倍の額になりました。



期間:1984年2月末~2024年9月末、月次。各シミュレーションは、基準価額(分配金再投資)を基に試算した結果であり、算出過程で手数料、税金等は考慮していません。実際のファンドで積立投資する場合は分配金払い出し後の基準価額で購入するため、積立評価額は実際と異なる場合があります。積立の時期によっては積立評価額が積立投資額を下回る場合があります。

Q9 答え…A

ファンドが設定された1984年は昭和で、1989年1月8日から平成となりました。

Q10 答え…A

プラザ合意は1985年、EUの発足は1993年、リーマンショックは2008年の出来事でした。



Special Survey

特別企画 販売員の方々に大調査!

ファンドの魅力

40周年を記念して、当ファンドをお取り扱いいただいている販売員の方々を対象に、ファンドの魅力などについてホッペを聞いてみました。

1 当ファンドをお客さまにご提案いただいた理由は何ですか? (複数選択)

1位 パフォーマンスの良さ 82%
 <ご参考>設定来騰落率:+552% (2024年9月末、分配金再投資基準価額ベース)

2位 投資対象が身近で話しやすい 29% 5位 NISA成長投資枠の対象だから 18%
 6位 野村アセットマネジメントの商品だから 6%

3位 (同率) お客さまの資産状況に合っている (例えば分散提案として) 24%
 40年の実績 24%

特にパフォーマンスの良さや投資対象のわかりやすさが注目されています。お客さまのポートフォリオの分散提案としても活用されているようです。



3 お客さまが当ファンドにご興味を持ったポイントは何ですか? (複数選択)

1位 投資テーマがわかりやすい 76%

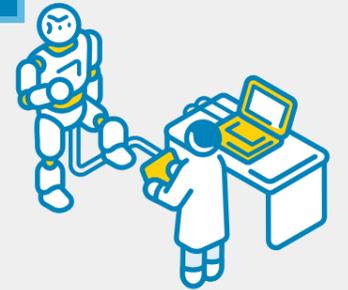
2位 パフォーマンスの良さ 65%

3位 運用のコンセプト 29%

4位 (同率) 数々の受賞歴* 18%
 40年の実績 18%

6位 下落局面での下値抵抗カ 12%

日本のテクノロジーや技術イノベーションの進化といったテーマが好感されているようです。また、運用担当者の福田泰之の高い運用パフォーマンスや運用のコンセプトが良いといった声も聞かれました。



*当ファンドは「R&Iファンド大賞」2021年～2023年と3年連続最優秀ファンド賞を受賞(投資信託10年部門/国内株式テクノロジー関連部門)しております。

4 当ファンドにまつわる、印象に残っている思い出を教えてください。 (自由記述)



世界に誇る日本の技術・企業の復活を応援する意味で多額のご投資をいただいたこと。
 日本人の誇りのようなファンドであることとご認識いただいたこと。

2 数ある日本株ファンドの中で、皆さまが思う当ファンドの魅力をお教えてください。 (自由記述)



市場を上回る良好なパフォーマンス、お客さまに説明しやすい商品特性。

運用者の明確な運用コンセプト。攻めと守りの柔軟性。

パフォーマンス、下値抵抗カ、中身の変遷を含めた運用の柔軟性。

ホームラン級銘柄の発掘力!

5 41年目に突入した当ファンドに対してメッセージをお願いします! (自由記述)

さらなる長寿ファンドになってください!

今後ともよろしくお願いいたします。

引き続きホームラン狙い、メリハリの利いた運用をお願いします!

世界に誇る日本企業をファンドを通じて応援していきたいです!

福田さん 頑張ってください!

【調査概要】 出所:野村アセットマネジメント調べ 調査時期:2024年7月 調査方法:クエスタントを使用 調査対象:情報エレクトロニクスファンドの販売実績のある販売員

上記は、販売員の方を対象にしたアンケート結果の一例を紹介したものです。商品の選定や投資は、投資家の皆様のリスク許容度、目標とする投資成果、投資期間、保有する資産額、投資資金の用途/性格等を踏まえてご判断ください。また、記載の表現についてその適切性を当社が保証するものではありません。実際の設問や選択肢を短く書き換えている場合や表現を変更している場合があります。上記は、過去の実績および状況を基にしたコメント等であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

Smart City

スマートシティでみる /

情報エレクトロニクスの進化が 私たちにもたらすこと

テクノロジーの進化とイノベーションに満ちた IoT社会を、40年前に想像できたでしょうか？
さあ、次の40年はどのような世界になっていくのでしょうか

テクノロジーの進化 エレクトロニクス企業

Innovator in Electronics
(エレクトロニクスの改革者)

企業例 村田製作所



積層セラミック
コンデンサの
世界最大手

日本を代表する電子部品メーカー。通信や自動車に代表される社会インフラ分野にも注力。

社会が直面する課題に
イノベーションで応えます。

企業例 日立製作所



日本を代表する
電機企業

IoTプラットフォームの「Lumada」を中心としたデジタル分野や、再生可能エネルギー普及に向けたインフラ分野において事業拡大。

GLASS FOR FUTURE

企業例 日本電気硝子



特殊ガラス
のリーディング
カンパニー

イメージセンサ用カバーガラスや半導体製造プロセスで使用される板ガラスなど、電子デバイス用ガラスの生産を拡大。



テクノロジーの進化によって 誕生したイノベーション

情報通信企業

まだ、ここにない、出会い。
より速く、シンプルに、もっと近くに。

企業例 リクルートホールディングス



世界最大級の
求人サイトを
有する企業

人材関連サービスを中心に、生活に密着する分野での情報サービスを展開。人材採用プロセスや店舗運営の効率化など、サービスの高付加価値化に注力。

情報革命で人々を幸せに

企業例 ソフトバンクグループ



巨大
ITコングロマリット
(複合企業)

AIの発達と社会実装へのコミットメントを強め、数多くの特許出願やAIチップ・AIデータセンターに関連した投資・事業提携などが相次いで発表。

新しい娯楽の創造を

企業例 任天堂



日本を代表する
ゲーム企業

Nintendo Switch発売を契機に業績が拡大。据え置き型と持ち運び型のゲーム機を統合して効率的にゲーム開発を進めつつ、デジタル販売比率を向上。

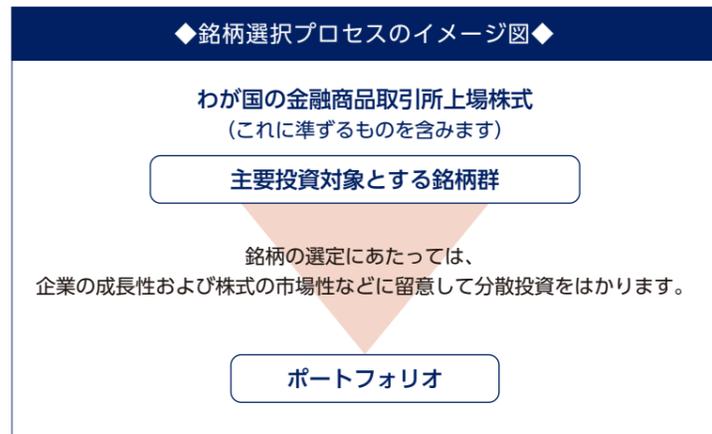
上記はエレクトロニクス企業と情報通信企業の紹介を目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。また、過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。上記企業例は一例であり、全てを網羅したものではありません。また、上記イラストは世の中の様子の一部を描いたイメージ図であり、全てを網羅したものではありません。写真はイメージです。

ファンドの特色

1 わが国の金融商品取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)のうち、電気機器、精密機器などエレクトロニクスに関連する企業群や情報ソフトサービス、通信など情報通信に関連する企業群の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長をはかることを目的として、積極的な運用を行ないます。

2 銘柄の選定にあたっては、企業の成長性および株式の市場性などに留意して分散投資をはかります。

・株式組入比率は通常の状態のもとにおいては高位を維持します。



資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

当ファンドの投資リスク

ファンドのリスクは下記に限定されません。

ファンドは、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

<基準価額の変動要因> 基準価額の変動要因は下記に限定されるものではありません。

◆ 株価変動リスク： ファンドは株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。またファンドは、特定のテーマに絞った株式に投資を行ないますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広いテーマで株式に分散投資した場合と比べて基準価額が大きく変動する場合があります。

<基準価額(分配金再投資)について>

基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

<R&Iファンド大賞について>

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

お申込みメモ／当ファンドに係る費用／課税関係 他

お申込みメモ

●信託期間	無期限(1984年2月22日設定)	
●決算日および収益分配	年1回の毎決算時(原則、2月21日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。	
ご購入時	●ご購入価額	ご購入申込日の基準価額
	●ご購入代金	販売会社の定める期日までにお支払いください。
	●ご購入単位	ご購入単位は販売会社によって異なります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金時	●ご換金価額	ご換金申込日の基準価額
	●ご換金代金	原則、ご換金申込日から起算して4営業日目から販売会社でお支払いします。
	●ご換金制限	1日1件10億円を超えるご換金は行なえません。なお、別途換金制限を設ける場合があります。

課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。ファンドは、NISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

当ファンドに係る費用

(2024年11月現在)

●ご購入時手数料	ご購入価額に 2.2%(税抜2.0%)以内 で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
●運用管理費用(信託報酬)	ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。 純資産総額に年1.65%(税抜年1.50%)以内(2024年11月15日現在 年1.562%(税抜年1.42%))の率を乗じて得た額に、運用実績に応じてファンドの純資産総額に、加減する率(年±0.055%(税抜年±0.05%)の率)を乗じて得た額を加減して得た額
●その他の費用・手数料	ファンドの保有期間中に、その都度かかります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)
	●組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ●監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ●ファンドに関する租税 等
●信託財産留保額(ご換金時)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

当資料について

●当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
●当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
●当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

お申込みに際してのご留意事項

●ファンドは、元金が保証されているものではありません。
●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
●投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
●投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
●ファンドの分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
●お申込みにあたっては、販売会社よりお渡す投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

情報エレクトロニクスファンド

40周年
記念誌
Vol.1は
こちら



ファンドの
詳細情報は
こちら



上記いずれも野村アセットマネジメントのwebサイトへアクセスします。

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社青森銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第1号	○			
株式会社みちのく銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第11号	○			
株式会社筑波銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第44号	○			
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○	
株式会社福島銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第18号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○		○	
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第370号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			
きらぼしライフデザイン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3198号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○	○	○
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第5号	○			○

以下は、取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。
お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社UI銀行 (委託金融商品取引業者 きらぼしライフデザイン証券株式会社) (オンラインサービス専用)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第673号	○			
株式会社きらぼし銀行 (委託金融商品取引業者 きらぼしライフデザイン証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○	
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	

※ 上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※ 販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

設定・運用は

NOMURA

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会